

関係各位

宮崎大学工学教育研究部長
鈴木 祥広
(公印省略)

教員公募依頼書

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび宮崎大学工学教育研究部では、下記のとおり教員を公募します。つきましては、関係者への周知方と適任者のご応募・ご推薦をよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募職種・人員：准教授・1名
2. 所 属：宮崎大学工学教育研究部
(応用物質化学プログラム担当 ※令和7年度より化学生命プログラムへ変更)
3. 教 育 分 野：化学工学分野
4. 応 募 資 格：(1)博士の学位を有すること
(2)専門分野：ペプチド及びタンパク質を基体とした機能性材料開発に関わる化学工学分野
(3)上記専門分野に業績があり、学生の教育及び研究に熱意があること
(4)大学院工学研究科修士課程の教育及び研究指導ができること
(5)大学院農学工学総合研究科博士後期課程における教育及び研究指導ができること
(6)地域連携、国際連携等に意欲があること
(7)業務遂行に支障のない日本語能力を有すること
5. 採用後の業務：(1)全学教養教育科目及び工学基礎科目等の担当
(2)化学工学に関係する専門科目の担当
(3)大学院工学研究科修士課程の教育及び研究指導
(4)大学院農学工学総合研究科博士後期課程の教育及び研究指導
(5)全学・学部・プログラム等の運営
(6)地域連携、国際連携等の社会貢献
6. 任 期：5年（再任可：採用から4年が経過した後に再任審査があり、再任可の場合は任期制を適用しない教員として更新されます。）
7. 待 遇：勤務時間：原則として裁量労働制を適用
休日：土・日・祝祭日・年末年始（12月29日～1月3日）
給与：本学給与規程に基づき支給
保険等：共済保険、雇用保険、労災保険等に加入
試用期間の有無：有 採用の日から6か月間
8. 採用予定日：令和7年4月1日
9. 提出書類：(1)履歴書：様式第3号-2
(2)研究面における活動：様式第3号-3
(3)教育面における活動：様式第3号-4
(4)大学運営における活動（大学等の高等教育機関からの任用者を対象）：様式第3号-5
(5)学会及び社会における活動：様式第3号-6
(6)科学研究費等の外部資金の獲得状況：様式第3号-7
(7)研究分野、及びこれまでの教育と研究の内容（2000字程度）

(8)これからの教育と研究の抱負（1000字程度）

(9)主要な論文別刷 5編程度（複写可）

(10)推薦書1通または応募者の状況を説明できる方2名の氏名・
所属・職・電話・電子メール等

注1：様式は <https://www.miyazaki-u.ac.jp/tech/teacher-recruit/>に掲載
しています。

注2：(1)~(8)については印刷物とともに電子ファイル（Word）をCD-R
やUSBメモリ等の電子媒体で提出して下さい。

10. 選考方法：書類審査により選考します。なお、必要に応じて面接及びプレゼンテーション審査を実施する場合があります。（必要経費は申請者負担となります。）

宮崎大学での男女共同参画推進事業の実施を踏まえ、選考過程で同等の能力とみなされた場合は、女性を優先して採用します。

11. 応募締め切り：令和6年 7月29日

12. 書類送付先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1

宮崎大学 工学教育研究部長 鈴木祥広

（なお、応募封筒は「応用物質化学プログラム担当の准教授応募」と
朱書きし、書留または簡易書留にて郵送のこと）

注：応募に際して提出された書類は返却いたしません。

13. 問い合わせ先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1

宮崎大学工学教育研究部（応用物質化学プログラム担当）井澤 浩則

Tel: 0985-58-7389

e-mail: h-izawa@cc.miyazaki-u.ac.jp